

情報処理システムの運用 及び管理に関する指針

社会医療法人厚生会
中部国際医療センター

2024年7月9日

代表メッセージ

社会医療法人 厚生会 中部国際医療センターは、「全ては病める人のために」を基本理念とし、地域の中核病院としての役割を担いつつ、世界中の病める人々の医療のメッカとなることを目指しています。

現在、日本は、少子高齢化の進行、医療費の増加、医療従事者の不足など様々な課題に直面しています。

このような課題を乗り越えるために、私たちは、デジタル技術を活用した効果的で効率的な戦略を進めます。デジタル技術は、患者さまに対して、より質の高い医療サービスを提供するとともに、職員の働きやすい環境づくりにも非常に有益な手段となり得ます。

美濃加茂市健康のまち一丁目1番地から、安全で高度な最先端医療を提供できるよう一層の努力を重ね、「地域の、日本の、世界の医療拠点」として革新と成長を続け、皆様の信頼に応えてまいります。

社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 理事長 山田 實紘



中部国際医療センターが目指す姿

私たちは、「世界最先端の医療を世界に提供する」という決意を名前に込めて、医療の国際化に対応できる医療拠点であり、かつ、患者さまの満足度の高い医療拠点であり続けることを目指します。

さらに、地域においても高水準の医療を提供することにより、地域に「安心」を与え、地域の「信頼」に応え続ける医療機関を目指します。

基本理念：全ては病める人のために

私たちは病める人の「安心」のために、心を込めた医療を実践します。

基本方針

1. 私たちはいつも笑顔を忘れず速やかな医療サービスを実践します。
2. 患者様の権利と尊厳を尊重した医療を行います。
3. 国際的な視野に立ち専門的かつ最新の医療を目指します。
4. 地域における救急医療の担い手として、24時間救急体制を充実させます。
5. 医療・保健・福祉の連携を密にした医療サービスを提供します。
6. 私たちは常に自己研鑽を行い、優秀な人材の育成に努めます。

情報処理技術の活用の方向性

地域の中核病院としての役割を担いつつ、世界中の病める人々の医療拠点であり続けることを目指して、患者さまと職員のさらなる安心と信頼を高めるために、次の3つの「DX方向性」に基づき、情報処理技術の導入を進めます。

1 地域に求められる病院

地域の医療機関だけでなく、福祉施設等と連携を図りながら、シームレスな医療を提供するための医療ネットワークを構築します。

2 患者さまに選ばれる病院

患者さまが、より安心して、かつ快適に受診・治療いただけるように、医療サービスの実効性・科学性・透明性を向上させます。

3 職員が働きやすい病院

労働生産性と創造性の向上及び働きやすさを両立させた職場環境を構築し、職員満足度を向上させます。

情報処理技術の活用の具体的な戦略

1. 地域に求められる病院

① 医療ネットワークの構築

オンライン診療アプリ(コンシェルジュ)を利用した遠隔診療の実施。デジタル技術の連携により、満足度の高い医療を提供する。

② 福祉施設との連携

福祉施設との患者データの連携スピーディーな診断を実施する。

2. 患者さまに選ばれる病院

① 患者様とのコミュニケーション向上

通院支援アプリ(コンシェルジュ)の機能拡張・利用拡大により、患者様・利用者様が時間や場所に依存せずサービスを受けることが出来、受診に係る負担軽減につなげる。

② 患者様の満足度の向上

医師・看護師の説明にCXを導入(動画・写真、アニメーション)で行うことにより、患者様の不安払拭や医療学習の機会を提供する。

3. 職員が働きやすい病院

① 情報業務の効率化

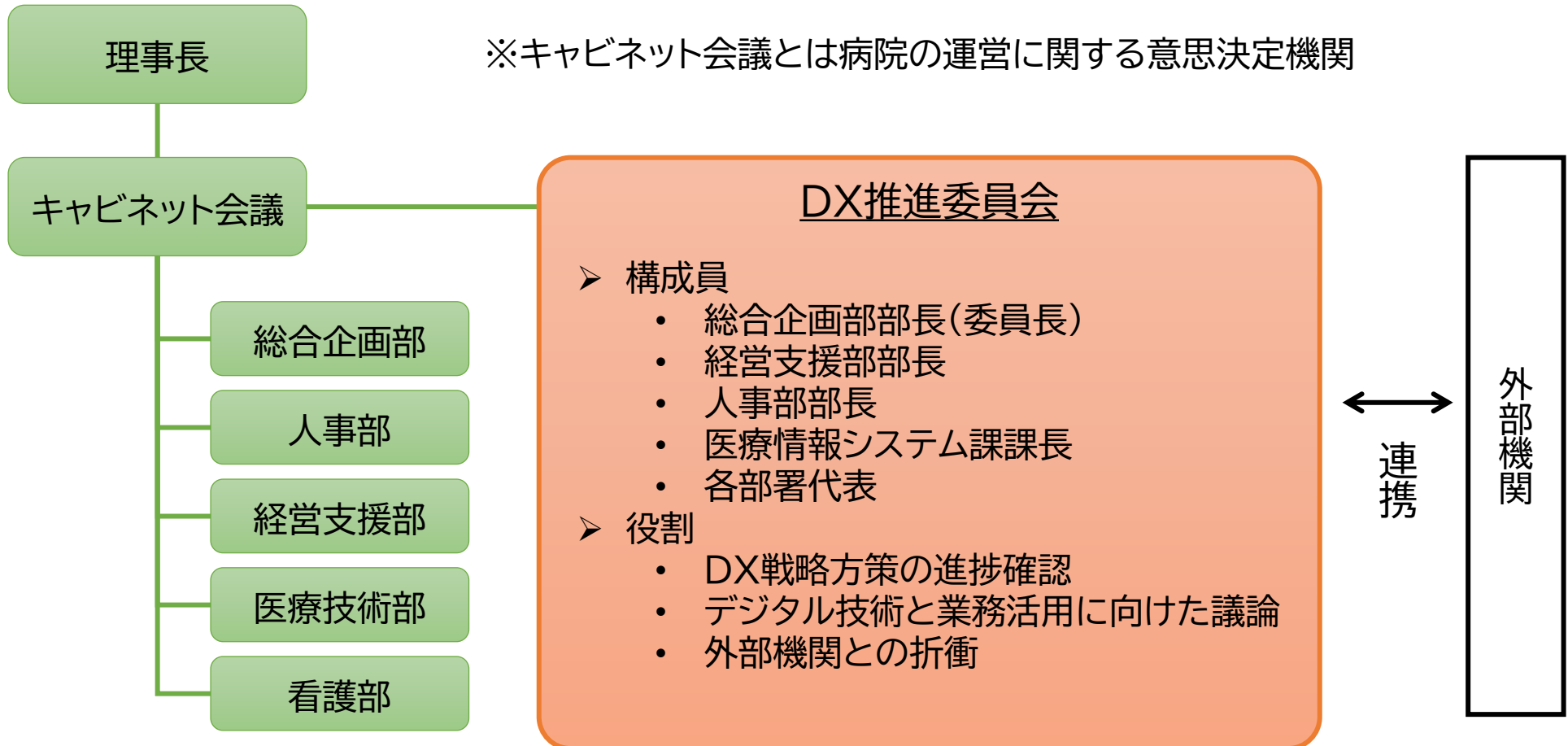
グループウェア(電子カルテ機能)の導入により、情報の一元管理と職員間のコミュニケーションの充実により、全体の生産性を向上させ、迅速な意思決定を推進する。

② 教育環境の充実による職員の成長

RPA導入により定型作業の自動化や検収管理業務の負担軽減、および、ナーシングスキルの導入活用により職員個々の役割やスキルに合わせた教育を提供することで職員全体のスキル向上を狙う。

DX推進体制

トップダウンによる推進のため、キャビネット会議直下に「DX推進委員会」を設置し、外部人材を活用しながら取り組んでいきます。



環境整備の具体的方策

1. デジタル環境整備の施策

- スマートフォン、タブレットの活用
紙帳票のデジタル化
施設内のどこでも情報が確認できる環境整備
- 情報セキュリティ対策
端末のセキュリティ、ネットワーク監視の強化
患者様データのプライバシー保護

2. 人材育成、確保の施策

- IT人材の育成
IT関連の資格取得支援
院内人材のリスキリング
- 外部企業との連携
外部企業との協業によるノウハウ習得
定期的な情報交換の実施

戦略達成状況に係る指標

毎事業年度終了後にKPIの達成状況を確認、PDCAサイクルにより見直しを実施し、レポートとしてまとめ、ホームページで公表する。

1. 地域に求められる病院

コンシェルジュ遠隔セカンドオピニオン診療件数

2. 患者様に選ばれる病院

患者様アンケート実施

情報セキュリティインシデント件数

3. 職員が働きやすい病院

職員アンケート実施

有給取得率

■ 人材育成

ITパスポート資格取得

情報セキュリティ研修 年1回実施